

東京社保協第3回常任幹事会・資料集

2019年6月27日(木) 東京労働会館5階地評会議室



- 1～9 中央社保協第10回運営委員会報告
- 10 介護をよくする東京の会第4回事務局会議報告
- 11～12 オリパラ都民の会第60回運営委員会報告
- 13 シンポ「オリンピックまであと1年」チラシ
- 14 熊本県芦北町「子どもに係る見区民健康保険税の均等割額の減免について」
- 15～16 中央社保協第63回総会の案内
- 17～21 「第47回中央社会保障学校 in いしかわ」の案内



2018年度中央社保協第10回運営委員会

2019年6月5日(水) 13時半～ 日本医療労働会館会議室

【出席確認】

○代表委員

住江(保団連) 山田(民医連) 岩橋(全労連)
寺川(東京) 井上(大阪)

○運営委員

白沢(障全協) 山元(新婦人) 中山(全商連) 西野(全生連)
吉川(農民連) 民谷(福祉保育労) 山田(全教) (建交労)
田島(年金者組合) 瀧川(医労連) 上所(保団連) 梅津(共産党)
(国公労連) 佐賀(自治労連) 岡田(医療福祉生協連)
沢野(北海道) 高橋(宮城) 川嶋(埼玉) 藤田(千葉)
窪田、相川(東京) 根本(神奈川) 寺越(石川) 小松(愛知)
寺内(大阪) 楠藤(徳島) 西村(福岡)

○事務局

山口、是枝
工藤(保団連) 山本、堀岡(民医連) 大西(全労連)

【報告事項】

- 4月 23日(火) 第10回代表委員会
24日(水) 消費税廃止各界連宣伝行動
介護全国交流集会実行委員会
26日(金) 東海ブロック会議
- 5月 1日(水) 第90回統一メーデー
メーデー宣伝行動
参加 民医連2 全生連2 自治労連1 全商連1
日本高齢期運動連絡会1 事務局4
署名集約 86筆
- 3日(金) 5・3憲法集会～中央集会に65000人参加
各地で開催
- 8日(水) 第9回運営委員会 懇親会
国保部会
- 11日 第47回社保学校現地実行委員会
14日 介護宣伝(11時)
社会保障拡充宣伝(12時) ※巣鴨駅前
中国ブロック打ち合わせ
- 15日 定例国会行動
国会議員要請行動
- 17日 25条共同行動実行委員会

		全労連社保闘争本部
		消費税ネットワーク渋谷宣伝行動
18日		神奈川県社保協総会
		埼玉・富士見市社保協総会
22日		署名提出国会行動
24日		消費税ネットワーク全国集会 デモ
25日		石川県社保協総会
27日		代表委員会
29日		定例国会行動
		第47回社保学校 in いしかわ現地要請行動（～30日）
31日		社会保障誌編集委員会
6月	1日	福岡県社保協総会、岐阜県社保協総会
	2日	滞納差押処分対策会議総会・茨城シンポジウム
		三重県社保協総会
	3日	茨城県申し入れ
	5日	第10回運営委員会
		介護・障害者部会 国保部会

【情勢の特徴】～全国総会方針第一次案参照
新聞記事、メディアファックス等資料参照

【協議事項】

(1) 当面するたたかい～全国総会方針素案参照

① 全国総会(8月3日)を結節点に、中央団体・県社保協の結集を高め、2019年秋のたたかいを基礎に次の大きなうねりをつくる。

※別途、「2019秋の社会保障拡充のたたかいについて」参照

② 総会議案作成

スケジュール

4月代表委員会(4月下旬)⇒素案

5月運営委員会(5/8)

代表委員会(5月27日)⇒第1次案、

6月運営委員会(6/5)

※全ブロック会議での意見集約を

現在、6/10 北海道東北、6/11 四国、6/12 近畿、

6/15 九州・沖縄、6/17 北信越、7/17or18 関東甲

6/21 東海、6/25 中国

代表委員会(6月26日)⇒第2次案

7月運営委員会(7/3)

※加盟団体へ議案送付(7月中旬)

総会前代表委員会(7月下旬)で最終案を確定

③組織拡大強化方針案の論議～組織財政検討委員会

委員会論議のテンポ…総会で「決定案」を出せるか、「討議案(中間報告)」として議論継続を呼びかけるか

5月 組織財政検討委員会(5月13日)

6月 第2回組織財政委員会(6月26日)

7月 7/3運営委員会⇒第3回組織財政委員会⇒代表委員会(7月下旬)

④中央団体〔特に労組関係〕へのオルグ・懇談を

- ・ 労組中心に岩橋代表委員、大西次長の力を借りて懇談し、中央団体にも総会への参加をはじめとして要請する。
 - ・ 5月29日(水)国公労連、建交労を訪問(岩橋、山口)→運営委員の選出続けて、全農協労連、新聞労連、出版労連、全港湾等を予定する
- ※全国総会参加要請、社保学校参加要請、社保誌購読要請、介護電話相談等の呼びかけを中心に社保協運動への結集を呼び掛ける

⑤新25条署名のリニューアルの論議

- ・ 代表委員会の議論を踏まえた署名案について山口事務局長より提案があり議論を行った。
- ・ 25条署名の位置付けや役割、各要求署名との性格の違いなどについての意見が出されるとともに、地域での対話が進んだ経験の発言もあった。
- ・ 中央社保協が提起する25条署名は、共同を広げる役割、対話を広げる〔きっかけとなる〕役割があり、各要求毎の署名(介護署名、年金等々)と合わせて取り組んでいく性格を持っていることが認識の一致となった。
- ・ 6月各ブロック会議でも意見を集約しつつ、運営委員会での議論を踏まえた修正提案を代表委員会や次回運営委員会に行っていく。7月運営委員会では確定し総会(8/3)でスタートさせていくことを目指す。

⑥予算・会計関係 ⇒ 次回7月提案

- ・ 2018年度決算準備中。6月28日10時～会計監査を真壁氏、高田氏の出席の下で実施する。
- ・ 2019年度予算案作成

⑦総会日程～連絡文書案参照

- ・ 総会参加者からの発言を最大限行っていくことを優先し、学習講演について今回は行わないスケジュールの修正を確認した。
- ・ 国保部会からも意見として出されていた「1泊2日」での会議スケジュー

ール提案については、各県社保協の費用負担についての意見も聞きつつ次回代表委員者会議(2020年1月で調整中)で設定できるかの検討をおこなっていくこととする。

(2)消費税10%増税阻止のたたかいと署名の取り扱いについて

①消費税10%増税ネットワーク賛同の拡大とネットワークが提起する消費税10%増税反対署名に共同し、署名データを発信、ネットワークの宣伝行動等に共同し結集します。社保協としても、「消費税10%中止」の学習会、宣伝行動等を企画し、地域での共同を広げます。

②主な行動

5月17日(金) 新宿東口宣伝行動

24日(金) 日比谷集会

6月12日(水) 定例国会行動(国民大運動・安保実行委・社保協主催)での署名提出行動が今通常国会最後の署名提出。

場所：衆議院議員第2議員会館前、12:15~13:00

※署名の集中を

(3)第198通常国会と定例国会行動等について

第198通常国会の定例国会行動(国民大運動実行委、安保破棄中央実行委との3者共同)に、これまで通り隔週水曜日に取り組むと同時に、署名提出行動等を共同し、総がかり行動実行委等が計画する国会行動に共同します。

①定例国会行動について

5月29日(社保協主催者あいさつ 住江代表委員)、

※全国災対連の行動と共同

6月12日今国会最後の署名提出衆議院議員第2議員会館前、12:15~13:00

※25条署名、介護改善署名、2割化反対署名をそれぞれの集約団体、および、中央社保協へ集中する。

26日 会期末の予定。国会延長などの情勢の変化があり行動が提起される場合は、連絡します。

②中央社保協国会行動

5月22日(水) 署名(25条署名、介護署名)提出行動

※全労連社保闘争本部ニュース参照

提出署名 25条署名 377, 302筆

介護署名 311, 479筆

75歳以上 467, 592筆

国会議要請行動

紹介議員受諾

(立憲民主)

長谷川嘉一、初鹿明博、神谷裕、逢坂誠二、池田真紀、岡島一正
(国民民主)

下条みつ、白石洋一
(共産)

高橋千鶴子、清水ただし、倉林明子、本村伸子、紙智子

(4) 介護・障害者部会報告

① 2019年「介護・認知症なんでも無料電話相談」へ向けて

- ・ 実施県の拡大について…代表者会議で滋賀、岩手が実施宣言
- ・ 電話相談を難しくとらえず、まずは電話で相手の話を聞き受け止める、受け止めてもらえる場や人を求めている視点で取り組もう
- ・ 6月全ブロックでの会議にて再度協議を提起する
- ・ 準備物：チラシ(案)作成、版下(案)作成〔後日確定後、全県・団体へ送付〕各団体への協力要請文、ニュース掲載用原稿、これから準備…実施マニュアル
- ・ 今後については、今年度最大限の努力を行いつつ、来年度以降の実施形態・方法など改善発展について検討を行っていくこととする。

② 2019年介護全国学習交流集会

- ・ 開催日時・場所：11月10日(日)13時～16時30分
- ・ 会場：全労連会館2階
- ・ メイン講師：岡崎祐司先生(佛教大学)

③ 介護「提言」(仮)づくりの進捗と意見交換会の開催について

- ・ 介護政策事務局チーム会議は4回開催し論点整理の議論を進めてきました。5回目を8/9に開催し9月部会・運営委員会に素案段階程度の文書を提出する見通し。
- ・ 意見交換会の開催について(運営委員会にて了承)
 - ✓ 日時：10月16日(水)13時～17時 会場：全労連3階会議室
 - ✓ 目的：「提言」(仮称)の到達点を報告し、各団体や現場からの意見をいただき、その後の議論や「提言」(仮称)内容に反映していく
 - ✓ 呼びかける団体：これまで協力連携にある団体を中心に、障害者団体、認知症関連団体、介護施設、介護事業者関連、介護従事者の団体、行政職員等に相談・呼びかける。
 - ✓ 交通費など含めて自前でご出席をお願いします

④ 今秋のたたかひの基本方針

- ・ 11月 介護アクション月間
- ・ 署名宣伝行動…11月14日(木)12時～13時 社保協の宣伝に合流
- ・ 厚労省介護保険部会への要請や懇談の設定
- ・ 参議院選挙を受けて立憲野党集団との介護問題での懇談の設定
- ・ 地域に向けて、各自治体での介護に係る「自治体決議」のひな形を提起していく

(5) 国保部会報告

(1)国保たたかいの方針について

- ① 高すぎる国保料(税)の問題が地方選挙、参議院選挙の中で、争点に押し上げられ、風を吹かせる。共産党、全商連の「提言」が、国保の構造的な問題をはじめ、国保料引きげ、1兆円の国庫負担要求、応能負担原則の徹底、ルールある滞納・差押処分等の要求をより明らかにしている。
- ② 医療費抑制のための国保の都道府県への財政移行であることをさらに鮮明にさせること、自治体に国保料決定の権限があることを強調する。国保運営方針の定期的協議の中で、国保は社会保障制度であることをあらためて自治体要請する。
- ③ 地域医療崩壊へつながる国の責任放棄、自治体への丸投げ政策の中心的な位置づけとして国保の都道府県単位化があり、地域医療を守り充実させる運動の中での国保の位置づけを高める。→ 日本医労連、自治労連等とともに進める地域医療を守る運動全国交流集会への地域からの参加と企画面での協力を強める。日本医労連の地域医療対策委員会(仮)と共同する。
→ 労働組合との共同強化
- ④ 国保会計、基金の積み立てが大幅な黒字となっており、国保料(税)を上げなければならない状況にはなく、引き下げの条件があること。
- ⑤ 滞納・差押処分問題での実態を明らかにし、ルールある滞納処分を求める学習を深め、交流集会等計画し、加盟組織、関係する団体等との共同を深める。

(2)2019年度国保料(税)調査

- ① 18年度のモデル国保料計算シートを使って、19年度の国保料(税)調査をする。
- ② 保険料(税)統一の動きが強まる下で、各県の状況を聞く。

(3)国保制度の改善を目指す国会内集会 主催・全商連、全日本民医連

6月19日(水) 13時半 衆議院第一議員会館大会議室※議員要請も予定

(4)滞納処分対策会議

- ① 滞納・差し押さえについて、マスコミや議員との懇談の検討、国会での交流集会等の開催を検討。
- ② パンフレット(A4 32ページ)作成 8月中の完成目指す

(5)滞納・差押ホットライン

- ・東京社保協のホットラインに全国フリーダイヤルをつなぐ
8月25日 10時～ 東京労働会館会議室
- ・相談のやり方、体制等の検討を深める

(6)秋に向けての運動推進の下で、運動交流集会(全国かブロックか)の計画を検討(年末)

- ① 2019年度の国保料についての自治体要請、レクチャーの実施
※キャラバン行動の事前学習会の実施、
※自治体への資料請求の徹底
- ② 自治体への意見書推進
- ③ 滞納・差押を含む国保相談活動、同学習集会(滞納処分対策会議と共同)
※東日本ブロック(関東甲ブロック)、西日本ブロック(近畿ブロック)で検討
- ④ 第4回滞納・差し押さえ処分全国一斉ホットラインの計画について
東京社保協が、8月25日(日)にフリーダイヤルで計画

(6)75歳署名のたたかい 年金者組合・高齢期運動

※5月29日に打ち合わせ会議を開催

- ①75歳署名到達は5/22国会行動時で46万7562です。
保団連署名が17万7千到達。
- ②参議院選挙後に2割化の動きを強める可能性大。
厚労省交渉を8/2日(金)で検討。4団体(高齢期、年金者組合、社保協、保団連)で取り組むように調整する。
- ③各団体の要求を集約し、次回6/28(金)に集約することとしました。

(7)年金

- ①新署名の推進
- ②年金一揆・フェスタ(10月25日予定)の成功へ
- ③全労連年金セミナーの取り組み

(8)生活保護

- ①いのちの砦アクション裁判原告交流合宿
6月8日(土)-9日(日) 大阪

(9)第47回中央社保学校(石川)について

- ①北陸3県社保協による第7回現地実行委員会 6月7日に開催予定。
- ②現地訪問活動を実施
5月29日 富山、石川
30日 石川、福井

(10)当面の宣伝行動

- ①社会保障拡充「4」の日宣伝行動
・6月の行動
日時:6月14日(金) 12時~13時

場所：巣鴨駅前

- ・ 7月以降の計画
7月は中止
8月・9月は、実施時間帯も含めて検討中。再度連絡します。
10月14日（月・祝）11時-13時 巣鴨地蔵通り商店街入り口
11月14日（木）12時～13時 巣鴨駅前 介護の方々も合流予定

②「25日行動」宣伝行動

- ・ 日時 6月25日（火）12時 - 13時
- ・ 場所 御茶ノ水駅前

(11) その他

- ① 不公平な税制をただす会が社保協に加入。また、中央社保協として不公平税制をただす会に加入。
- ② 団体報告

③今後の主な日程

- 6月 7日 第47回社保学校 in いしかわ現地実行委員会
全国介護集会実行委員会
- 8-9日 いのちの砦アクション原告交流合宿
- 10日 東北ブロック会議
- 11日 四国ブロック会議
- 12日 国会行動⇒署名提出
消費税10%ストップ署名提出行動
近畿ブロック会議
- 14日 社会保障拡充「4」の日宣伝
- 15日 九州ブロック会議
千葉県社保協総会
自治労連社会保障集会
- 17日 北信越ブロック会議
- 18日 不公平な税制をただす会総会
- 19日 全商連・民医連国保学習交流集会
年金者組合30周年レセプション
滞納処分対策全国会議事務局会議
- 20日 社会保障誌編集委員会
- 21日 東海ブロック会議
- 23日 オスラー博士から学ぶ 平和といのち 講演会(チラシ参照)
- 24日 25条行動実行委員会事務局会議
地域医療を守る運動全国交流集会実行委員会
- 25日 25条行動実行委員会宣伝行動(御茶ノ水駅前)

中国ブロック会議
26日 組織財政強化委員会
代表委員会
28日 中央社保協会計監査
29日 愛知県社保協総会
6月17日 or18日 関東甲ブロック会議
7月27日 青森県社保協総会

④今後の会議日程

- ・ 7月度
 - 国保部会 7月3日(水) 10時30分～ 日本医療労働会館会議室
 - 運営委員会 7月3日(水) 13時30分～ 日本医療労働会館会議室
- ・ 8月度
 - 中央社保協総会 8月3日(土)10時30分～16時30分
会場：けんせつプラザ東京
 - 介護政策事務局チーム会議 8月9日(金)11時～14時
会場：大阪民医連会議室
 - ※運営委員会は開催なし。
- ・ 9月度
 - 介護障害者部会 9月4日(水)10時30分～12時30分 日本医療労働会館
 - 運営委員会 9月4日(水)13時30分～17時 日本医療労働会館会議室

「介護をよくする東京の会」第10期 第4回事務局会議報告

日時：2019年6月19日（水）10：00～ 会場：東京自治労連会議室

出席：久保（地評）、寺田（医労連）、及川（民医連）、相川（社保協）、森永（全国ヘルパー）
西銘（医労連）横田（福保労）、芝宮（年金者組合）、杉山（東京自治労連） 下線欠席

<報告事項>

1、第3回事務局会議報告を確認した。

2、情勢報告

中央社保協第7回介護部会報告を行った。

3、各団体等の報告

民医連）6/12にテルパー・ケアマネ学習会（「地域共生社会」秋山マサコ氏）を開催し170人が参加。

医労連）5/24に上野駅で宣伝行動（介護アクション25人、47筆、3千万署名16筆）で、高校生からもっとアピールせよという反応あり。6/29に介護技術学習会（体位交換など）を中野で開催予定。

自治労連）社保分科会で、介護認定の委託化が進行中（渋谷、北区など）と報告あり、問題があるので調査を依頼した。

4、協議事項

1) 介護交流集会の開催について協議し（10月6日（日）午後開催）、情勢学習講演を行うことを確認し、講師を全日本民医連の林次長に依頼することにした。なお、交流については、①自治体からの報告（自治体に実態など）②現場からの報告、③事業所からの報告④その他（議会報告など）で行うことを確認した。

2) 11月11日の介護・認知症なんでも電話相談については、相談者の依頼文書を早期にもらい、調整していくこととした。

3) 今後の日程を確認した。

6月14日（金） 巣鴨駅宣伝 12時～ 13時 巣鴨駅

7月14日は中止

次回日程：8月7日（水）10：00～ 自治労連会議室

第60回2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会運営委員会報告

東京労働会館6F 東京地評応接室

出席＝曾澤立示(革新都政の会)、市川隆夫(臨海都民連)、市橋博(障都連)、鎌田建(地評)、
小林良雄(新建)、戸谷英津子(都議)、藤野章子(都議団)、宮内泰明、萩原純一(スポーツ連盟)

1 この間のオリパラ都民の会活動とオリパラの動き

6/15 臨海部競技施設視察バスツアー(参加者51名)

- バスツアーは、雨天のため当日キャンセルが3名あり、48名の参加となりました。
選手村が思いのほか早くに建設が進んでいる中で、これほどマンション建設に肩入れして選手村を整備するのは世界に例がないのではないかと。
すでに、6000蔓延から1億を超える販売価格でマンションの売り出しが行われている中、都営住宅など低所得者向けの住宅が一つもできないというのでは、負のレガシーだ。
- 業者と東京都の契約の中に特別条項があり、業者が一定以上の利益が膨らんだ場合には、土地の譲渡金額について協議するという条文があるので、住民訴訟を盛り上げることで、財産を取り戻すことが出来るように、運動を盛り上げていきたい。
- 6月26日、オリパラ特別委員会が13時から開かれ、質疑応答をします。膨張してください。

2 バスツアーの概要報告

- 雨天の中での、バスツアーとなり、十分な視察に慣れない面があったが、ツアーをするたびに、様々な問題点が放置されたまま進んでいることに、憤りを覚える。
- アクアティックセンターを辰巳国際水泳場の近くに建設して、今度は辰巳は水泳場としてはいらないというなら、初めから辰巳を改修する応報があったはず。
- 海の森水上競技場は、この日も水面はさざ波立っている。翌日の開設式では、テレビのインタビューで、この施設に懸念を感じている声が紹介されていた。

3 大会1年前の時点でシンポジウム開催

*日 時：7月27日(土) 13:15～(受付12:30～)

*会 場：東京都生協連会館(中野区中央5-41-18) 電話 03-3383-7800

*シンポジウムのテーマと内容

「1年前に考えよう、東京大会とその後のオリンピック運動」

「持続可能なオリンピックにするために」

「世界の平和と友好の祭典に」

「メダルの獲得競争にならないオリンピックへ」

「バリアフリーが広がるオリンピック」

「暑さ対策に問題はないのか」

「大会経費が赤字になった時、だれが負担をするのか」

* チラシは、印刷が上がり次第、各組織に配布します。

* 組織の目安

スポーツ連盟	20	臨海都民連	20	自治労連	10	革新都政の会	5	新建	10		
社保協	5	障都連	5	自由法曹団	5	都議団	5	新婦人	5	メディア	5
その他	5	合計	100								

*** 報告者**

* 今回のシンポジウムは、みんなで考えようという趣旨で、シンポジウムとし、各分野から報告、発言を準備しましょう。

* チケット購入の裏話などを富士国際旅行などに聞けないかな。

* 小中高のオリンピック教育が、どのようなものなのか。オリンピックの根本原則などの勉強がされているのだろうか。知りたいと思う内容だ。教育労働者からの発言があったら良いな。

* ホストタウンの受け入れ態勢に従事する自治体労働者からの様子が聞けないか。

* 建設労働者から。通報システムなどの実態も報告してほしい。

* 国民スポーツの発展と五輪の関係

* 司会

* タイトル横断幕

* 受付

* 資料作成

● 報告者は、以下の通り予定しました。当該の団体に報告者と報告内容の検討をお願いします。

- ① 選手村の土地投げ売りを巡る問題とオリンピックまでに解決を図らせる運動
(臨海都民連)
- ② 大会経費が招致時点から膨れ上がっていること。大会関連経費も含め東京都が負担する1兆4100億円にかかわる問題。(都議団)
- ③ 小中高校でのオリンピック・パラリンピック教育は、どのように行われているのか。
(都教組及び障都連に依頼)
- ④ 万全な暑さ対策で、一人の競技者も観客も危険にさらさない問題
()
- ⑤ 競技場建設にかかわる建設労働者の労働環境の改善を
(東京土建)
- ⑥ 国民スポーツの環境整備を整えることとこれからの五輪の在り方 (和食共同代表)

● この他、各分野からの発言をお願いします。

● シンポジウムの参加組織は、大変忙しい中ですが、それぞれの団体が広げ切って100名規模のシンポジウムにしましょう。

● 詳細は、事務局で検討し、みなさんに「お願いすることとします。

● 司会や受付、資料作成など、早めの対応をお願いします。

4 その他

* 分担金の請求書を送付します。

次回オリパラ都民の会運営委員会

2019年7月 日 () 時 分より 東京労働会館 F

● 次回の運営委員会は、シンポジウムの後に調整します。

オリンピックまであと1年

テレビはメダルの話ばかり。頑張っているすべての選手を応援しようよ

増えつづける大会経費
選手村用地叩き売り
小池さん赤字になったらどうするの



だまっていないでみんなで声をあげよう

ひろがる貧困と格差。
オリンピックでどうなる日本の経済。
声を上げよう。チェンジ、税金の使い方

オリンピック開催の2020年までに憲法改悪なんてとんでもない。だってオリンピックは平和の祭典でしょ

去年の熱中症死亡者(東京23区7・8月)は121名。安全ガイドラインの策定を提案します



大会が1年後に迫りました。いま、競技施設や選手村の建設が都民生活そっちのけにして突貫工事ですすめられています。マスコミもオフィシャルスポンサーとしてオリンピックタフイーバーの先陣をになって報道を過熱させています。2020東京オリンピック・パラリンピック大会を名実ともに“世界の平和と友好の祭典”とさせ、善きレガシーとして記憶される大会とするために、みんなで考え、行動を起こしましょう。

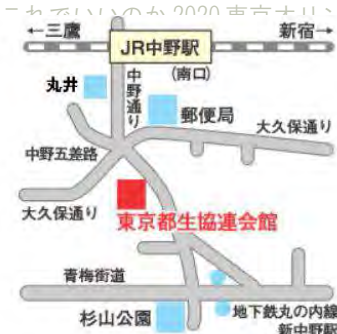
オリパラ都民の会第9回提言討論会

日時:2019年7月27日(土) 13:00~
会場:東京都生協連会館・3階会議室
(JR中央線中野駅徒歩6分)

参加費:1000円

主催:2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会

TEL:03-3981-1345 FAX:03-3981-8315



検索

[サイトマップ](#)[携帯版サイトのご案内](#)

> 防災情報

[防災放送情報](#)

> 休日当番医 [くまもと医療ナビ]

広報 あしきた
毎月発行まちだより 最新号

イベントカレンダー

> 申請書ダウンロード

一部の申請がインターネットから可能

くまもと電子申請本舗

[トップページ](#) > [くらしの情報](#) > [税金](#) > [国民健康保険税](#)[トップページ](#) > [町政情報](#) > [町の組織からのお知らせ](#) > [税務課](#)

子どもに係る国民健康保険税の均等割額の減免について

登録日：2019年6月21日

芦北町では“次代を担う子ども”を扶養する子育て世帯支援のため、令和元年度（2019年度）から国民健康保険税の18歳以下の子どもに係る均等割額の減免を実施します。

☆均等割額とは？

国民健康保険税の均等割額は、所得の有無にかかわらず、加入者一人ひとりにかかるもので、所得のない子どもについても対象者となり、納税義務者（世帯主）が負担しています。

※国民健康保険税は世帯主に課税されます。

1、減免内容

賦課期日（4月1日）の属する年の翌年の3月31日において、18歳以下の方にかかる均等割額を全額減免します。（年齢が満18歳に達する年度の年度末3月31日まで減免）

【減免額】

区 分	医療給付費分	後期高齢者支援金分	合 計
軽減非該当世帯	16,700円	5,800円	22,500円
2割軽減世帯	13,360円	4,640円	18,000円
5割軽減世帯	8,350円	2,900円	11,250円
7割軽減世帯	5,010円	1,740円	6,750円

※軽減後（2割・5割・7割）の均等割額が減免となります。

※子どもの均等割額減免後の税額が賦課限度額を超過している場合は、賦課限度額が課税額となります。

2、申請方法

あらためての**手続きは不要**です。

3、減免後の税額の通知について

7月上旬に国民健康保険の加入世帯に発送される**当初の納税通知書では、18歳以下の方の均等割額はまだ減免されていません。**

令和元年度の減免額は2期以降で調整いたしますので、1期分は当初に送付された納税通知書の税額で納付をお願いします。詳細は8月中旬～下旬に対象者あてにお届けする減免通知書をご確認ください。

お問い合わせ先

税務課 住民税係

中央社保協発18-08号
2019年6月28日

各 加盟団体 御中

中央社会保障推進協議会
代表委員 住江 憲勇
山田 智
岩橋 祐治
寺川 慎二
井上 賢二

中央社保協第63回総会のご案内

2019年度第63回全国総会のご案内です。

中央社保協は、医療、介護、年金、保育、障害者、生保、福祉等、社会保障にかかわる課題での取り組みを強化し、社会保障・社会福祉分野での共同を進めてきました。憲法改悪をたくらむ安倍政治の暴走を許さないさまざまな運動にも中央、地域で結集し奮闘してきました。

社会保障解体攻撃に対する共同の運動の前進と社保協運動の前進が求められています。

下記の通りに第63回総会を開催し、2019年度運動方針案、今後の役員体制等について確認し、さらに、組織拡大強化についてもしっかりと意思統一を図りたいと思います。

お忙しいこととは思いますが、万障お繰り合わせの上、必ずご参加いただきますようお願いいたします。

記

■日時／8月3日(土)午前10時30分開会～16時30分閉会予定
※10時開場

■会場／けんせつプラザ東京（東京土建本部会館） ※地図参照
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-8-16
☎03-5332-3971

■内容 開会
来賓あいさつ
2019年度運動方針（案）提案
2018年度決算報告
会計監査報告
2019年度予算（案）提案
質疑・討論
昼食休憩
討論
討論のまとめ
議案承認
2019年度役員承認・紹介
新・旧役員代表あいさつ
総会アピール提案
閉会

■参加 中央団体および各都道府県社保協代表者

■申し込み/別紙申込書に必要事項を記入の上、中央社保協へFAXもしくはメールで申し込みください。

申し込みしめ切りは、7月26日(金)とします。

■活動報告/年間の「取り組み報告書」「署名・1万ヶ所学習会報告書」の提出をよろしくお願ひします。

「取り組み報告書」は、18年度(2018年5月~2019年4月)の報告で、集約した署名数、結成した地域社保協、結成予定の地域社保協については必ず記入をお願いします。

「署名・1万ヶ所学習会」については、1年間の集約数をご報告ください。

■「地域社保協一覧」「都道府県社保協実態アンケート<2018年>」は、それぞれ修正して送付してください。

しめ切りは、7月22日(月)です。

議案書作成、大会資料にも活用しますのでしめ切り厳守をお願いします。

■総会資料/総会で資料配布を予定される場所は**資料100部を当日持参**、もしくは、**7月29日から8月2日の間の指定で「中央社保協総会資料」と明記の上、「東京土建社保対部宛」**をお願いします。

(住所) 〒170-0005 東京都新宿区北新宿1-8-16 けんせつプラザ東京
☎03-5332-3971

中央社保協事務局で印刷等はいりませんので、よろしくお願ひします。

中央社保協第63回総会参加申込書

日 程/8月 3日(土)10時30分開会~16時30分閉会予定
会 場/けんせつプラザ東京(東京土建本部会館)

○組織名() 連絡先()

○参加者氏名

○参加者氏名

○参加者氏名

◆中央社保協アドレス **k25@shahokyo.jp**

◆中央社保協FAX **03-5808-5345**

第47回

～人権といのちが輝く社会保障をともに～

中央社会保障学校

in いしかわ

2019年8月29日(木) → 31日(土)

【会場】石川県教育会館3階ホール
金沢市香林坊1-2-40

【分科会会場(2日目)】
・金沢商工会議所会館
・石川県教育会館

1日目

8/29(木)

13:00 開場
13:30～17:00

学習講演

【会場】石川県教育会館

1

「憲法9条を巡る情勢と
私たちの課題」



講師 小森陽一氏(日本文学者/東京大学教授 2019年3月迄)

2

「平和的生存権 —
人権としての社会保障の
現状と私たちの課題」



講師 井上英夫氏(法学者/金沢大学名誉教授)

講演後 フロア質疑 & 小森氏井上氏 対談

2日目

8/30(金)

9:00 開場
9:30～16:30

テーマ別分科会

【会場】裏面

各分科会の詳細は裏面をご覧ください

貧困問題シンポジウム

13:30～16:30

【会場】石川県教育会館

総合司会 鈴木 静氏(愛媛大学教授)

1

基調講演

講師 長友薫輝氏(三重短期大学教授)

2

シンポジウム

福井・富山・石川 3県からの報告

明日からの運動に役立つ企画がいっぱい。
職場・地域から誘い合って参加しましょう!

3日目

8/31(土)

9:00 開場
9:30～12:00

市民公開講座

【会場】石川県教育会館

「消費税と社会保障」

講師 齋藤貴男氏(ジャーナリスト)



1. 参加費

【29・30日】1日 **2000円**

【31日】**500円**

2. 参加・宿泊申し込み

参加・宿泊(各自または紹介)申し込みは別紙にて申し込み下さい。
詳細は公式HPをご覧ください。

中央社保協

お申し込み
お問い合わせ

主催 中央社会保障推進協議会(中央社保協)

〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医療労働会館5階

TEL 03-5808-5344 FAX 03-5808-5345 MAIL k25@shahpkyo.jp

現地事務局 石川県社会保障推進協議会

〒920-0848 石川県金沢市京町24-14

TEL 076-253-1636 FAX 076-253-1459 MAIL kaigo@imir.jp

第47回 中央社会保障学校 in いしかわ プログラム詳細

1日目 学習講演 講師紹介



講演 1

「憲法9条を巡る情勢と私たちの課題」

講師 **小森陽一氏**

「九条の会」事務局長。2019年3月まで東京大学教授、専攻は日本近代文学。日本社会文学会代表理事。
 著書『漱石論 21世紀を生き延びるために』（岩波書店）、『あの出来事を憶えておこう 2008年からの憲法クロニクル』（新日本出版社）、『子規と漱石 友情が育んだ写実の近代』（集英社新書）、「戦争の時代と夏目漱石 明治維新150年に当たって」（かもがわ出版）等多数。



講演 2

「平和的生存権 — 人権としての社会保障の現状と私たちの課題」

講師 **井上英夫氏**

金沢大学名誉教授。専門は社会保障法・福祉政策論。日本社会保障法学会代表理事、高齢期運動サポートセンター理事長、いのちのとりで裁判全国アクション共同代表。
 編著書『患者の言い分と健康権』、『住み続ける権利 貧困、震災をこえて』（新日本出版社）、『新たな福祉国家を展望する』、『医療・福祉と人権』（旬報社）、『社会保障レポリューション』（高菅出版）等多数。

2日目 テーマ別 分科会 9:00開場 9:30～12:00 [会場] 金沢商工会議所会館 金沢市尾山町9-13

分科会 1

社会保障入門講座

(会場は石川県教育会館会議室)

講師 **鈴木 静氏**
愛媛大学教授

分科会 2

介護保険の現状と対抗軸 — 介護保障に向けて

講師 **井口克郎氏**
神戸大学准教授

分科会 3

医療制度改革の現状と対抗軸

講師 **工藤浩司氏**
石川県保険医協会事務局長

分科会 4

年金制度について：最低保障年金制度の第3次提言を学ぶ

講師 **加納 忠氏**
全日本年金者組合大阪府本部長

分科会 5

生活保護は人間らしく生きるための砦

講師 **村田隆史氏**
青森県立保健大学講師

分科会 6

社会保障としての国民健康保険を学ぶ

講師 **長友薫輝氏**
三重短期大学教授

会場案内

石川県教育会館

【アクセス】JR 金沢駅(東口)よりバス15分
「香林坊」下車 徒歩2分

金沢商工会議所会館

【アクセス】JR 金沢駅(東口)よりバス13分
「南町」下車 徒歩5分

※会館に駐車場はございませんのでお車で越しの際はお近くの有料駐車場をご利用下さい



第47回 中央社会保障学校 IN いしかわ

<ご宿泊のご案内>

■宿泊プランのご案内 ※募集型企画旅行

- 宿 泊 日：2019年8月29日(木) / 8月30日(金)
- 宿 泊 条 件：下記の料金は、いずれもお一人様あたりの金額となります。(朝食・税金・サービス料・宿泊税含む)
- 最少催行人員：1名様 ●添 乗 員：同行致しません
- 宿泊プランスケジュール

自宅又は前泊地 == フリータイム == ホテル【泊】	食事:X	ホテル == フリータイム == 自宅又は後泊地	食事:朝
-----------------------------	------	--------------------------	------

ホテル名	料金	客室タイプ	JR金沢駅より	備考
ホテルエコノ金沢駅前	6,480円	シングル	兼六園口より徒歩約5分	
金沢セントラルホテル	7,560円	シングル	兼六園口より徒歩約5分	8/29のみ
東横イン金沢駅東口	7,560円	シングル	兼六園口より徒歩約5分	8/29のみ
ガーデンホテル金沢	8,840円	シングル	兼六園口より徒歩約1分	8/29のみ
東横イン兼六園香林坊	7,560円	シングル	兼六園口より徒歩約20分	

【ご宿泊に関する注意とお願い】

- (1)ホテル決定につきましては弊社一任とさせていただきますので、ご了承ください。連泊をご希望の方は、ホテルエコノ金沢駅前、東横イン兼六園香林坊のどちらかになります。
 - (3)個人的な費用(駐車場等)に関しましては、チェックアウトの際に各自ご精算下さい。
 - (4)2019年4月1日より金沢市内での宿泊に対し宿泊税が導入されております。前頁の料金は宿泊税料金の200円を含んだ金額となっております。
 - (5)朝食が不要の場合でもご返金はできかねます。
- ※旅行条件・旅行代金は2019年4月1日現在を基準としております。

【お申し込み・お支払いについて】

- (1)お申込については7月31日(水)までとさせていただきます。
 - (2)別紙宿泊申込書に必要事項を記載の上、FAXにてお申込ください。
 - (3)お申込後、予約確定次第に予約確認書とご請求書をFAXさせていただきます。
- 取消料/お客様はいつでも取消料をお支払いいただく事により契約を解除できます。

◇宿泊プラン(募集型企画旅行)

	旅行開始日の前日より 起算して21日前まで	旅行開始日の前日より 起算して20～8日前	旅行開始日の前日より 起算して7～2日前	旅行開始 前日	旅行開始 当日	無連絡不参加 および旅行開始後
宿泊プラン	無料	20%	30%	40%	50%	100%

【備 考】

- 取消基準日は、当社営業日・営業時間内(月～金/9:30～17:30)のFAX通信を有効とします。
- 取消後のご返金は大会終了後、取消料及び所定の振込手数料を差引きの上送金いたします。尚、事務整理上の都合で多少の日数がかかる場合がございます。大会当日、会場にて現金でのご返金はございませんのでご了承下さい。

■ご旅行条件についてのご案内

●募集型企画旅行契約

この旅行は、名鉄観光サービス(株)(以下、当社といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加するお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下、旅行契約といいます)を締結する事となります。

※お申込金は、組織内募集の特例と致しまして、弊社より送付致します請求書又は、申込専用ホームページに記載されます金額に基づき、指定期日までに旅行代金のお支払時にご送金下さい。

☆契約の内容条件は、お申込前に当社の店頭もしくはホームページにてご確認ください。

名鉄観光ホームページ(<http://www.mwt.co.jp>)→各種約款・条件書等について(トップページ最下部)→

→ご旅行条件書(国内・募集型企画旅行の部)

第 47 回中央社会保障学校 宿泊申込書

■ 申込者情報

フリガナ () 申込者代表者氏名 男・女	TEL <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 携帯 - - _____
所属先名	FAX <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 - - _____
所属先住所 〒 -	

■ 宿泊お申込書

フリガナ 宿泊者氏名	性別	ご希望宿泊日にチェック		備考
		8/29 (木)	8/30 (金)	
-----	男			
-----	女			
-----	男			
-----	女			
-----	男			
-----	女			

上記にご記入の上ファックスにて送付下さい。

■ お問い合わせ・申込先

名鉄観光サービス株式会社 金沢支店/第 47 回中央社会保障学校 宿泊受付係宛
 920-0869 石川県金沢市上堤町 1-28
 TEL : 076-231-2126 FAX : 076-223-1289 E-MAIL : kanazawa@mwt.co.jp

● 個人情報の取り扱いについて

当社は、お申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡の為に利用させて頂く他、お客様がお申込された旅行において宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領の為に手続きに必要な範囲内で利用させて頂きます。また、研修の運営上の為、主催事務局にも提供します
 上記に同意の上、お申込み下さい。

● お問い合わせ・申込書送付先

観光庁官登録旅行業第55号 (一社)日本旅行業協会正会員 旅行業公正取引協議会会員
<旅行企画・実施> 名鉄観光サービス(株)金沢支店 総合旅行業取扱管理者 北村 健一 旅行業公正取引協議会 協議会 会員
 〒920-0869 石川県金沢市上堤町1-28(日本生命ビル1階)
 TEL:076-231-2126 / FAX:076-223-1289
【担当 上田・細川】
 営業時間:月～金曜日 9:30～17:30 定休日は土日・祝日となります。 承認番号 19-099

2019年8月29日(木)～31日(土)

第47回 中央社会保障学校inいしかわ 参加申込書

<申込締切日>
8月15日

- 「宿泊」は各自または各団体に確保をお願いします。必要な方には、現地「旅行社」を紹介し、ホテルを斡旋します。(申込書別途)
- 「資料代」「弁当代」は事前振込みです。現金支払いではなく「振込」のみですので、ご協力ください。振込手数料はご負担願います
- 資料代入金と申込み内容の変更・キャンセルは8月22日(木)までにご連絡下さい。キャンセルによる返金は送金手数料をご負担願います。前日、当日のキャンセルは返金できません。あらかじめご了承ください。
- 事務局より受付「済」の返信をしますので、「連絡先」FAXまたはEmailは必ず記入してください。

事務局確認欄

【振込先口座】 ※入金確認の都合上 8/22(木)までに お願いします	①中央労働金庫 荒川支店 普通:132651 名義/中央社会保障推進協議会事務局長山口一秀 ※必ず申込者名をご記入ください。
	②郵便振替:00180-3-155551 名義/中央社会保障推進協議会事務局長山口一秀 ※通信欄に「社保学校資料代」と明記してください。

--

<代表(連絡先)登録>

※全項目を記入してください。(通信欄は必要な内容のみ)

都道府県名	(区分)	新規/訂正/取消	申込日	2019年 月 日
申込み 代表者名	フリガナ		所属(施設・団体)	
連絡先	TEL:	通信欄		
	FAX:			
自宅/所属先	Email:			

<参加者名簿> 参加する項目、及び昼食弁当「注文」には○をしてください

参加者氏名	年齢(代)	1日目	2日目	3日目	計		
	性別	資料代	資料代	弁当代			
例	フリガナ 社保 太郎	30歳 男 参加回数 2回目	¥2,000 ○	¥2,000 ○	¥1,000 ○	¥500 ○	5,500円
1	フリガナ	歳 男 女 回目					
2	フリガナ	歳 男 女 回目					
3	フリガナ	歳 男 女 回目					
4	フリガナ	歳 男 女 回目					
5	フリガナ	歳 男 女 回目					
合計金額							

事務局 チェック欄	
受付番号	入金確認

こちらの欄は無記入で出してください

▶お願い:「年齢・性別・参加回数」欄は統計データとして今後の参考にします。
○歳代など差支えない範囲でご記入下さい。